

4年 器械運動領域	と◎鉄	題材名	前転-後転(後転を中心に)		
次	学習内容・動 活	時 (分)	指導の工夫	指導の結果 (成功・失敗)	指導上の留意点
1	○ゆりかご ●手のつく 方を行う 練習をする。	10 /20分	●腰を補助し先 でやり、足離し て床から離れし て着かせる。	●膝が胸から離 れやすいので、 特に背をまらめ なことを指がし た。	●背をまらめ、 1回1回掌がマ ットにつくまか 大きくゆり動か すようにさせる。
2	○後転の回 転力をつける。	10 /15分	●踏み切り板 を使用した1枚 をききたる。	●回転力がつく ため、腕の支持 力があまり必要 なくまわってし まう。	●膝が胸から離 れないように、 ひじを開かない ようにしてまわ らせる。
3	○起き上がり ●両腕に平 均した力を 入れる練習 をする。	15 分	●腕が頭上 にきたとき、腰 をひきよける。	●腕の支持力 がないため、バラ バラに引くし まう。	●力をいれるタ イミングを腰 引き上げても つつかまさせる。
4	○着地でき るだけだ け頭の近 くにつく 練習をする。	15 分	●最初、踏み 切り板を利用 して練習を させる。	●踏み切り板を はずすと思うよ うに着地できな い。	●着地のところ に印をつけて 2人組で練習さ せる。
5	○連続の後 転を交さ させ、後 転を練習 する。	15 分		●第4次までの 動きがでか い者にとって は、わりである。	●足の交さは、 無理じいはしな い。

6. 研究のまとめと反省

(1) 研究の実践と結果

器械運動の三つの領域をそれぞれ低学年ブロック「鉄棒運動」中学年ブロック「マット運動」高学年ブロック「とび箱運動」にわけ、授業研究を中心にしてできない子の指導に当たってきた。特に授業研究では、学級の実態を適確にとらえ、つまずきの状態とそれに対する治療指導の仮説を指導案に明記し、事前・事後研究会の折りに討議をかさねた。

又、隔週水曜日の放課後、学年と題材を決めて、できない子の指導（マンツーマン方式）とあわせて実技研修会（指導のポイント）を実施した。その研究結果を分析すると、次のようにまとめられる。

ア できない子の原因分析（診断）

(ア) 体力・技能面での原因

- からだの太りすぎ（肥満児）
- 病気・欠席がち
- 運動能力や機能が低い
- 児童に与えた運動技能の目標が児童にとって高すぎるため、運動意欲を低下させている

(イ) 精神面での原因

- 恐怖感 ○自信の欠除 ○あきらめ
- わがまま

◇恐怖感を持つ子どもの原因

- ・ひとりっ子や過保護にされてきた子ども
- ・遊びで、ひどく痛い目にあった子ども
- ・偏食が多くいつも病気がちな子ども
- ・精薄に近い子ども
- ・視力障害のある子ども
- ・体育時での失敗の経験がある子ども

(ウ) 家庭環境での原因

- 過保護 ○遊びの経験が少ない。

イ 恐怖感を取り除く対策（処方と治療）

(ア) 器械・器具になれさせる。

- 他の子どもたちが学習している前の段階の運動で、できる範囲の運動をさせる。

(イ) 自信を持たせる。

- 恐怖感をだいている子どもは、指導者に依頼する気持ちが強く、指導者に補助されても、できたことを喜ぶ。

(ウ) 安心感を持たせる。

- ちょっと自信がない子どもには軽く補助する

(エ) 成功感をもたせる。

ウ 児童ひとりひとりに即した指導をする。

- (ア) 適切な個人目標をもたせ、成功感や喜びを味わわせる。

- (イ) 技能のポイントをまちがって理解しないようにさせる。

- (ウ) 恐怖感をなくすための指導や施設用具を工夫する。

- (エ) 学習の順序をむりなく段階をふむようにする。

- (オ) ほめる指導や励ましのことばが必要である。

(2) 研究に対する反省と今後の課題

ア 研究に対する反省

一斉指導におけるできない子の指導として研究に取り組んできたが、授業に対する指導者の取り組み方、心がまえができない子にむけられ、指導がひとりひとりの体力・技能の向上にむけられ、授業が効率化されてきた。しかし、授業時、できない子に力が注がれすぎ、できる子を伸ばしきれないとの反省もでている。又、授業時のみにできない子をなくすことは、なかなかむずかしいため自由時（休憩時、課外）の自主的練習や指導により、大きな成果を得たことも見のがせない。

できない子の指導の記録のとり方についても、まだ問題が残っている。

イ 今後の課題

- (ア) 計画的・継続的な指導記録の作成と検証
- (イ) 校内統一された、同一形式、内容、方法の指導記録の作成

- (ウ) できない子と合わせて、ひとりひとりを伸ばす指導の工夫

以上の点を中心に、今後更に研究を継続し、深めていきたい。

7. 参考文献

小学校指導書 体育編 文部省
 体育科教材・基本的事項の精選と指導（三浦勇編） 明治図書
 小学校体育科指導細案 器械運動編（高田典衛編） 明治図書
 体力づくりのための学習指導法 教育出版